



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年10月30日

上場会社名 コムチュア

上場取引所 東

コード番号 3844 URL <https://www.comture.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 向 浩一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 経営統括 (氏名) 野間 治 TEL 03-5745-9700

四半期報告書提出予定日 2019年11月8日 配当支払開始予定日 2019年11月29日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	10,076	18.8	1,346	10.9	1,351	10.7	940	15.7
2019年3月期第2四半期	8,484	8.2	1,214	55.1	1,220	52.7	812	29.8

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 938百万円 (15.4%) 2019年3月期第2四半期 813百万円 (29.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	29.69	29.68
2019年3月期第2四半期	27.79	27.75

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期第2四半期 百万円 2019年3月期第2四半期 6百万円

当社は、2019年10月1日を効力発生日として、1株につき2株の割合で株式分割を行っております。1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	14,658	10,671	72.5
2019年3月期	12,988	9,019	69.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 10,624百万円 2019年3月期 9,016百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	9.50	9.50	9.50	19.50	48.00
2020年3月期	14.50	14.50			
2020年3月期(予想)			7.25	7.25	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、2019年10月1日を効力発生日として、1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2020年3月期(予想)の1株当たり第3四半期末配当金及び1株当たり期末配当金は株式分割の影響を考慮した金額を記載し、2020年3月期の年間配当金合計は「-」として記載しております。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	10.7	2,880	12.0	2,874	11.6	2,021	11.8	64.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1 社 (社名) ユーエックス・システムズ株式会社、除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期2Q	32,241,600 株	2019年3月期	32,241,600 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2020年3月期2Q	368,608 株	2019年3月期	993,326 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期2Q	31,663,388 株	2019年3月期2Q	29,236,666 株
------------	--------------	------------	--------------

当社は、2019年10月1日を効力発生日として、1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料のP.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間において、当社グループの主軸であるクラウドソリューション事業、デジタルソリューション事業は、好調な事業環境の中40%を超える成長となりました。

今やITは社会や企業の変革に欠かせない要素となっており、中でもあらゆるものをクラウド・デジタルに置き換えて、ビジネスや組織を変革させていくための企業の投資意欲は高く、IDC Japan株式会社の調査では年平均30%以上の成長率になると予測されております。

企業における売上・利益の拡大やビジネスモデル変革、働き方改革、業務効率化などの実現に向けた継続的な投資が見込まれます。

このような事業環境の中で、当社グループにおきましては、このデジタルトランスフォーメーション（DX）の潮流を長期的な成長の機会と捉え、積極的に取り組んでまいりました。

コンサルティングなどの上流工程のビジネス拡大や、RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）活用などの提案の強化などを進めてまいりました。

また、お客様により高い提案力を提供するために、「ささやきをカタチに！」する活動を推進しております。営業現場の第一線にてお客様の要望や関心（ささやき）を吸い上げ、全社で知恵出しを行い、新たな提案やサービス（カタチ）にしてお客様に応えることによって、継続的な顧客満足度の向上と高付加価値化の実現に取り組んでまいりました。

4事業別の業績は以下のとおりとなり、クラウドソリューション事業とデジタルソリューション事業が大きく伸びました。

売上高（事業別）

クラウドソリューション事業	3,890百万円（前年同四半期比 42.9%増）
デジタルソリューション事業	978百万円（前年同四半期比 42.4%増）
エンタープライズソリューション事業	2,252百万円（前年同四半期比 5.7%増）
プラットフォーム構築・運用サービス事業	2,955百万円（前年同四半期比 0.4%増）

売上総利益（事業別）

クラウドソリューション事業	951百万円（前年同四半期比 46.2%増）
デジタルソリューション事業	278百万円（前年同四半期比 45.2%増）
エンタープライズソリューション事業	459百万円（前年同四半期比 7.4%減）
プラットフォーム構築・運用サービス事業	628百万円（前年同四半期比 8.2%減）

なお、当期より事業区分を変更しております。それぞれの事業の範囲は以下のとおりとなります。

クラウドソリューション事業

グローバルなプラットフォーム（Amazon Web Service, Microsoft, Salesforce.com, ServiceNowなど）との連携によるソリューションの提供、クラウド環境の構築など

デジタルソリューション事業

ビッグデータ・AIツールの活用によるデータ分析ソリューションの提供、RPAツールを使った業務プロセスの可視化、効率化や自動化支援など

エンタープライズソリューション事業

ERPパッケージ（SAP）や業務システムのコンサルティングから設計・開発など

プラットフォーム構築・運用サービス事業

グローバルなプラットフォーム（HPE, Dell, Ciscoなど）との連携による設計・構築、自社センターでのシステムの遠隔監視サービス、PCや業務アプリケーションのヘルプデスクなど

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は以下のとおりとなりました。

売上高	10,076,559千円 (前年同四半期比18.8%増)
営業利益	1,346,092千円 (前年同四半期比10.9%増)
経常利益	1,351,065千円 (前年同四半期比10.7%増)
親会社株主に帰属する四半期純利益	940,227千円 (前年同四半期比15.7%増)

売上高は、前述のとおりクラウドソリューション事業とデジタルソリューション事業が大きく伸長し、第2四半期として9期連続の増収となり、過去最高となりました。

また、親会社株主に帰属する四半期純利益も、提案力の強化やサービス品質・生産性向上、コンサルティング業務の拡大等で一人あたり売上高が伸長したことにより、労務費の増加、採用人数の増加、オフィスの増床および社内システム強化等の事業拡大・強化のための先行投資も吸収して9期連続の増益となり、こちらも過去最高となりました。

当社グループの従前の3セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

① ソリューションサービス関連

当セグメントにおきましては、DX関連市場の成長を背景としたクラウド、ビッグデータ・AIビジネスの大きな伸長に加え、ERPの導入や更新ビジネスの伸長により、当第2四半期連結累計期間の売上高は6,464,832千円(前年同四半期比17.8%増)、営業利益は894,564千円(前年同四半期比7.2%増)となりました。

② ネットワークサービス関連

当セグメントにおきましては、お客様のクラウド環境への移行に伴う環境構築および遠隔監視ビジネスなど、成長領域へのシフトとビジネスの高付加価値化を積極的に推進したことに加え、当期より連結した子会社の寄与により、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,741,986千円(前年同四半期比20.3%増)、営業利益は463,291千円(前年同四半期比21.7%増)となりました。

③ プロダクト販売関連

当セグメントにおきましては、クラウドサービスのライセンスの再販ビジネスが大きく伸長したことにより、当第2四半期連結累計期間の売上高は38,526千円(前年同四半期比102.7%増)、営業利益が3,103千円(前年同四半期比780.4%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度末に比べて1,670,436千円増加し、14,658,622千円となりました。これは主に、現金及び預金の増加1,456,969千円、本社増床による差入保証金の増加242,978千円、有形固定資産の取得による増加343,431千円、受取手形及び売掛金の減少172,048千円、持分法適用会社の連結子会社化による関係会社株式の減少180,133千円等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間の負債は、前連結会計年度末に比べて18,497千円増加し、3,986,889千円となりました。これは主に未払費用の増加37,815千円、賞与引当金の増加35,930千円、資産除去債務の増加10,939千円によるものであります。

当第2四半期連結会計期間の純資産は、前連結会計年度末に比べて1,651,939千円増加し、10,671,733千円となりました。これは主に、業績が好調なことから、剰余金の配当を上回る親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したこと及び第1四半期に発生しました新株予約権の行使による自己株式の処分によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、「2019年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」(2019年5月8日公表)で発表いたしました数値から変更はありません。

なお、上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,809,231	9,266,201
受取手形及び売掛金	3,057,885	2,885,836
仕掛品	59,720	71,581
その他	292,766	308,006
流動資産合計	11,219,604	12,531,626
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	176,238	373,568
車両運搬具（純額）	15,939	13,285
工具、器具及び備品（純額）	84,174	193,379
建設仮勘定	-	40,764
その他（純額）	6,170	4,955
有形固定資産合計	282,522	625,954
無形固定資産		
のれん	247,589	175,050
ソフトウェア	18,934	14,592
その他	2,867	2,867
無形固定資産合計	269,391	192,510
投資その他の資産		
投資有価証券	311,516	259,842
関係会社株式	180,133	-
差入保証金	337,410	580,389
繰延税金資産	338,328	355,889
その他	49,277	112,411
投資その他の資産合計	1,216,666	1,308,532
固定資産合計	1,768,581	2,126,996
資産合計	12,988,185	14,658,622

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,027,165	855,055
短期借入金	200,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	139,992	139,992
未払費用	366,456	404,272
未払法人税等	501,155	496,854
賞与引当金	534,001	569,932
役員賞与引当金	22,040	12,666
資産除去債務	56,738	-
その他	649,101	777,026
流動負債合計	3,496,651	3,455,799
固定負債		
長期借入金	210,028	140,032
資産除去債務	165,571	233,250
その他	96,141	157,807
固定負債合計	471,740	531,089
負債合計	3,968,392	3,986,889
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,022,124	1,022,124
資本剰余金	2,582,274	3,599,049
利益剰余金	5,701,524	6,106,059
自己株式	△301,001	△110,993
株主資本合計	9,004,922	10,616,240
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,988	8,614
その他の包括利益累計額合計	11,988	8,614
新株予約権	2,883	-
非支配株主持分	-	46,878
純資産合計	9,019,793	10,671,733
負債純資産合計	12,988,185	14,658,622

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	8,484,411	10,076,559
売上原価	6,461,261	7,758,683
売上総利益	2,023,150	2,317,875
販売費及び一般管理費	808,913	971,783
営業利益	1,214,236	1,346,092
営業外収益		
受取利息	43	1,000
受取配当金	8	9
持分法による投資利益	6,879	-
保険解約益	33	4,328
投資有価証券評価益	-	7,232
その他	1,513	3,311
営業外収益合計	8,478	15,882
営業外費用		
支払利息	1,019	822
株式交付費	-	4,526
その他	1,412	5,559
営業外費用合計	2,431	10,909
経常利益	1,220,283	1,351,065
特別利益		
新株予約権戻入益	151	-
負ののれん発生益	-	49,131
段階取得に係る差益	-	3,039
特別利益合計	151	52,171
特別損失		
固定資産除却損	-	7,068
特別損失合計	-	7,068
税金等調整前四半期純利益	1,220,434	1,396,168
法人税等	407,834	454,297
四半期純利益	812,600	941,870
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	1,643
親会社株主に帰属する四半期純利益	812,600	940,227

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	812,600	941,870
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	715	△3,373
その他の包括利益合計	715	△3,373
四半期包括利益	813,315	938,497
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	813,315	936,853
非支配株主に係る四半期包括利益	-	1,643

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,220,434	1,396,168
減価償却費	37,166	50,700
のれん償却額	72,539	72,539
負ののれん発生益	-	△49,131
段階取得に係る差損益 (△は益)	-	△3,039
賞与引当金の増減額 (△は減少)	190,840	9,138
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△11,853	△9,373
受取利息及び受取配当金	△51	△1,010
支払利息	1,019	822
持分法による投資損益 (△は益)	△6,879	-
保険解約益	△33	△4,328
投資有価証券評価損益 (△は益)	-	△7,232
固定資産除却損	-	7,068
売上債権の増減額 (△は増加)	147,484	244,106
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△20,798	△11,860
仕入債務の増減額 (△は減少)	△83,119	△172,109
未払費用の増減額 (△は減少)	△94,099	6,341
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△34,209	△151,752
その他	△73,942	△110,829
小計	1,344,497	1,266,218
利息及び配当金の受取額	51	1,010
利息の支払額	△1,024	△817
法人税等の支払額	△469,650	△444,990
営業活動によるキャッシュ・フロー	873,874	821,421
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,985	△40,890
有形固定資産の売却による収入	-	42,490
投資有価証券の取得による支出	-	△50,000
投資有価証券の償還による収入	-	100,000
無形固定資産の取得による支出	△1,010	△194
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	-	242,417
差入保証金の差入による支出	△83	△235,073
差入保証金の回収による収入	1,309	464
保険積立金の積立による支出	-	△6,627
保険積立金の解約による収入	-	9,747
その他	10,375	△8,734
投資活動によるキャッシュ・フロー	5,605	53,600
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△403	-
長期借入金の返済による支出	△69,996	△69,996
配当金の支払額	△288,304	△533,828
新株予約権の行使による株式の発行による収入	3,448	-
新株予約権の行使による自己株式の処分による収入	-	1,187,460
その他	△1,312	△1,687
財務活動によるキャッシュ・フロー	△356,568	581,948
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	522,912	1,456,969
現金及び現金同等物の期首残高	4,200,879	7,809,231
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,723,791	9,266,201

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更)

当社は、2019年7月31日開催の取締役会に基づき、2019年10月1日付で株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更を行っております。

(1) 株式分割の目的

株式分割を行い、投資単位当たりの金額を引き下げることにより、投資家の皆様がより投資しやすい環境を整え、当社株式の流動性の向上と投資家層の更なる拡大を図ることを目的としております。

(2) 株式分割の概要

① 分割の方法

2019年9月30日を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主が所有する普通株式1株につき、2株の割合をもって分割いたします。

② 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	16,120,800 株
今回の分割により増加する株式数	16,120,800 株
株式分割後の発行済株式総数	32,241,600 株
株式分割後の当社発行可能株式総数	104,400,000 株

③ 分割の日程

効力発生日 2019年10月1日

④ 1株当たり情報に及ぼす影響

前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合における1株当たり情報は、以下のとおりです。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額	27円79銭	29円69銭
潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益金額	27円75銭	29円68銭